

交通安全対策事業 事業の実績

平成26年10月10日(金)
外部評価説明補足資料(追加分)

交通安全教育の実施

児童交通安全教室(小学生対象)



児童交通安全教室は、交通事故防止を目的に、小学生全学年を対象に行いました。市内23校の内22校の学校で実施しました。

- ①稲沢警察署の警察官による交通安全講話を行いました。
- ②③④⑤校庭内に横断歩道や踏切を設置して、児童たちに基本的な交通ルールを教えました。
- ⑥交通指導員、婦人交通指導員による自転車の安全な乗り方の指導を行いました。
- ⑦ヘルメットの正しい装着の仕方を教えました。
- ⑧自転車の安全な乗り方の指導を、一部の学校では校外を利用して、実施しました。

幼児交通安全教室(保育園児対象)



幼児交通安全教室は、幼児の交通事故防止を目的として結成されているカンガルークラブに加入している11園の保育園児(年少・年中・年長)に対し延べ101回行いました。

- ①ちびっこ警官の制服を着て、ミニ白バイ(なおい号)に乗車して写真撮影しました。
- ②③女性警察官で構成された交通安全教育の専門のチーム「あゆみ」が、腹話術を使って、楽しくわかりやすく説明しました。
- ④⑤企業のボランティアが着ぐるみを来てカンガルーソングを歌ったり、実際にトラックに乗せて死角があることを教えました。
- ⑥⑦⑧園内に横断歩道や踏切を設置して、園児たちに基本的な交通ルールを教えました。

幼児交通安全リーダー研修会(保育園児保護者対象)



幼児交通安全リーダー研修会は、カンガルークラブのある保育園の保護者に対して、幼児の交通事故防止の知識を高めるため、毎年1回行っています。

- ①②③④女性警察官「あゆみ」を講師に迎えて、研修会を行いました。

高齢者交通安全教室(高齢者対象)

①



②



③



④



高齢者交通安全教室は、高齢者の方を対象に3回行いました。

- ①高齢者に多い交通事故の特徴を挙げ、交通事故防止を図りました。
- ②交通安全の教材DVDを使用して、高齢者の交通安全について意識の高揚を図りました。
- ③④稲沢自動車学校で、教習車を使用し、実施訓練及び交通安全講習を実施しました。

交通安全講習会(一般対象)

①



②



交通安全講習会は、地域住民の方に対して3回、市職員を対象に4回行いました。

- ①交通安全の教材DVDを使用して、交通安全の理解を図りました。
- ②道路交通法改正に伴う自転車の正しい乗り方についての説明をしました。

交通安全啓発活動

街頭広報・街頭啓発活動(交通事故死0の日)

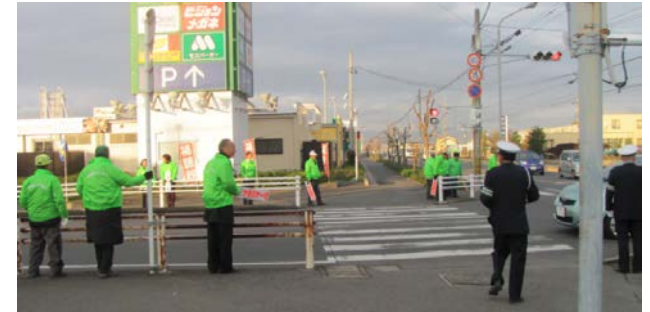
①



②



③



交通事故死0の日(年末を除く平日の毎月10日、20日、30日)に早朝一斉街頭啓発を行いました。

①②③市内主要交差点において、市職員・警察官・各交通安全推進団体・地域安全推進リーダーが立哨啓発、広報車による巡回広報を行い、運転者・歩行者に交通安全意識の高揚と交通事故の防止を呼びかけました。

春の交通安全市民運動

①



②



③



4月6日から4月15日まで実施しました。

①4月8日に早朝一斉街頭啓発を行いました。市内主要交差点において立哨啓発、広報車による巡回広報を行い、運転者・歩行者に交通安全意識の高揚と交通事故の防止を呼びかけました。

②③小学校入学式で新入学児童を対象に、交通安全の周知と交通安全意識の高揚を図りました。

夏の交通安全市民運動



7月11日から7月20日まで実施しました。

7月11日に早朝一斉街頭啓発を行いました。市内主要交差点において立哨啓発、広報車による巡回広報を行い、運転者・歩行者に交通安全意識の高揚と交通事故の防止を呼びかけました。

①平和地区内国道155号線交差点において、シートベルト、チャイルドシート関所を設置し、キャンペーンサイン板による後部座席を含めたシートベルト装着推進を図りました。

②③④⑤⑥稲沢東高校生によるマナーUPキャンペーンを行いました。高校生が作成した交通安全プラカードを掲げ、交通安全意識の高揚と交通事故の防止を図りました。

秋の交通安全市民運動

①



②



③



④



⑤



⑥



9月21日から9月30日まで実施しました。

9月24日に早朝一斉街頭啓発を行いました。市内主要交差点において立哨啓発、広報車による巡回広報を行い、運転者・歩行者に交通安全意識の高揚と交通事故の防止を呼びかけました。

平和地区内国道155号線交差点において、シートベルト、チャイルドシート関所を設置し、キャンペーンサイン板による後部座席を含めたシートベルト装着推進を図りました。

①②下津小学校前で、チビっ子警察官に扮した園児によるドライバーへの交通マナーアップ作戦を行いました。

③④祖父江町地区内でライド&ライト関所を設置し、ドライバーに早めの前照灯点灯と安全運転を促しました。

⑤踏切事故防止キャンペーンを行い、交通事故防止を呼びかけました。

⑥市内大型店舗において、反射材を配布し、夜間の外出時にドライバーに認識されることの大切さを啓発しました。

年末の交通安全市民運動

①



②



③



12月1日から12月10日まで実施。

12月2日に早朝一斉街頭啓発を行いました。市内主要交差点において立哨啓発、広報車による巡回広報を行い、運転者・歩行者に交通安全意識の高揚と交通事故の防止を呼びかけました。

平和地区内国道155号線交差点において、シートベルト、チャイルドシート関所を設置し、キャンペーンサイン板による後部座席を含めたシートベルト装着推進を図りました。

稲沢東部地区老人クラブの方と市職員・稲沢警察署と一緒に交通安全早朝啓発を行い、市内の交差点で立哨し、運転者・歩行者に交通安全意識の高揚と交通事故防止を呼びかけました。

①②飲酒運転根絶パレードでは、飲酒運転根絶ののぼりを付けたバイクで市内をパレードして啓発しました。

③飲酒根絶キャンペーンでは、大型商業店舗において啓発品を配布し「飲酒運転根絶」をPRしました。

交通安全広報活動

①



②



③



春・夏・秋・年末の交通安全市民運動に併せて、広報「いなざわ」で交通安全についての特集号の掲載をしました。

交通事故死0の日及び春・夏・秋・年末の交通安全市民運動期間中に「交通事故死ゼロの日！！」、「交通安全運動実施中」の横断幕を市役所交差点の2か所に設置しました。

春・夏・秋・年末の交通安全市民運動期間中に、交通安全運動実施中と事故防止を庁内放送により、来庁者や職員に対して啓発を行いました。

12月1日から12月15日まで「いなざわふれあい通信」(10分番組1日4回放映)において、歩行者・自転車の事故防止と交通安全運動の内容を放送しました。

①②③のぼり旗は250枚、啓発看板は34枚を配付・設置し、危険個所を知らせるとともに、交通マナーの向上を呼びかけました。

交通死亡事故多発非常事態宣言発令後の啓発活動

①



②



③



④



- ①愛知県、尾張事務所、稲沢署、稲沢市で、リーフウォーク稲沢において、臨時に交通安全合同啓発を行いました。
- ②AIKEIふれあいの里で、幼児と高齢者の交通安全教室を行いました。
- ③名古屋文理大学文化フォーラム中ホールで、稲沢市老人芸能大会の前に行われた交通安全緊急総決起大会で「交通死亡事故多発非常事態宣言発令中」のチラシを500枚配布し、のぼりを設置して交通事故防止を呼びかけました。
- ④名古屋文理大学文化フォーラム大ホールで行われた、敬老式に「交通死亡事故多発非常事態宣言発令中」のチラシを3,000枚配布し、のぼりを設置して交通事故防止を呼びかけました。